

酸素欠乏症等の労働災害発生状況

1 酸素欠乏症等の災害発生状況（平成元年～平成26年）

(1) 酸素欠乏症

平成26年の酸素欠乏症による労働災害は、1件（前年比4件減）であり、被災者は1人（前年比6人減）、うち死亡者は0人（前年比3人減）であった。

過去20年間（平成7年～平成26年）の労働災害は170件であった。

(2) 硫化水素中毒

平成26年の硫化水素中毒による労働災害は、4件（前年比1件減）であり、被災者は6人（前年比4人減）、うち死亡者は2人（前年比4人減）であった。

過去20年間（平成7年～平成26年）の労働災害は計70件であった。

表1 酸素欠乏症の労働災害発生状況（平成元年～平成26年）

年		元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
酸素 欠乏症	発生件数	14	16	20	13	13	16	14	13	15	17	7	17	12	7	5
	被災者数	26	23	30	20	17	22	23	22	25	28	9	21	15	10	5
	死亡者数	9	10	16	12	8	8	14	10	8	9	3	10	7	7	3

年		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
酸素 欠乏症	発生件数	10	8	11	9	6	3	2	2	6	5	1
	被災者数	11	9	12	11	8	6	3	2	7	7	1
	死亡者数	2	4	9	5	5	4	3	2	5	3	0

備考：被災者数は死亡者数を含む。

表2 硫化水素中毒の労働災害発生状況（平成元年～平成26年）

年		元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
硫化水素 中毒	発生件数	4	5	2	6	3	6	4	8	3	5	6	3	5	7	2
	被災者数	6	10	2	11	8	12	8	13	5	7	13	7	7	18	2
	死亡者数	2	1	1	2	7	2	1	4	0	2	6	6	1	15	0

年		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
硫化水素 中毒	発生件数	2	2	3	1	3	1	1	2	3	5	4
	被災者数	4	3	3	1	3	3	1	3	4	10	6
	死亡者数	3	0	2	0	2	0	0	1	2	6	2

備考：被災者数は死亡者数を含む。

図1 酸素欠乏症の労働災害発生状況の推移（平成元年～平成26年）

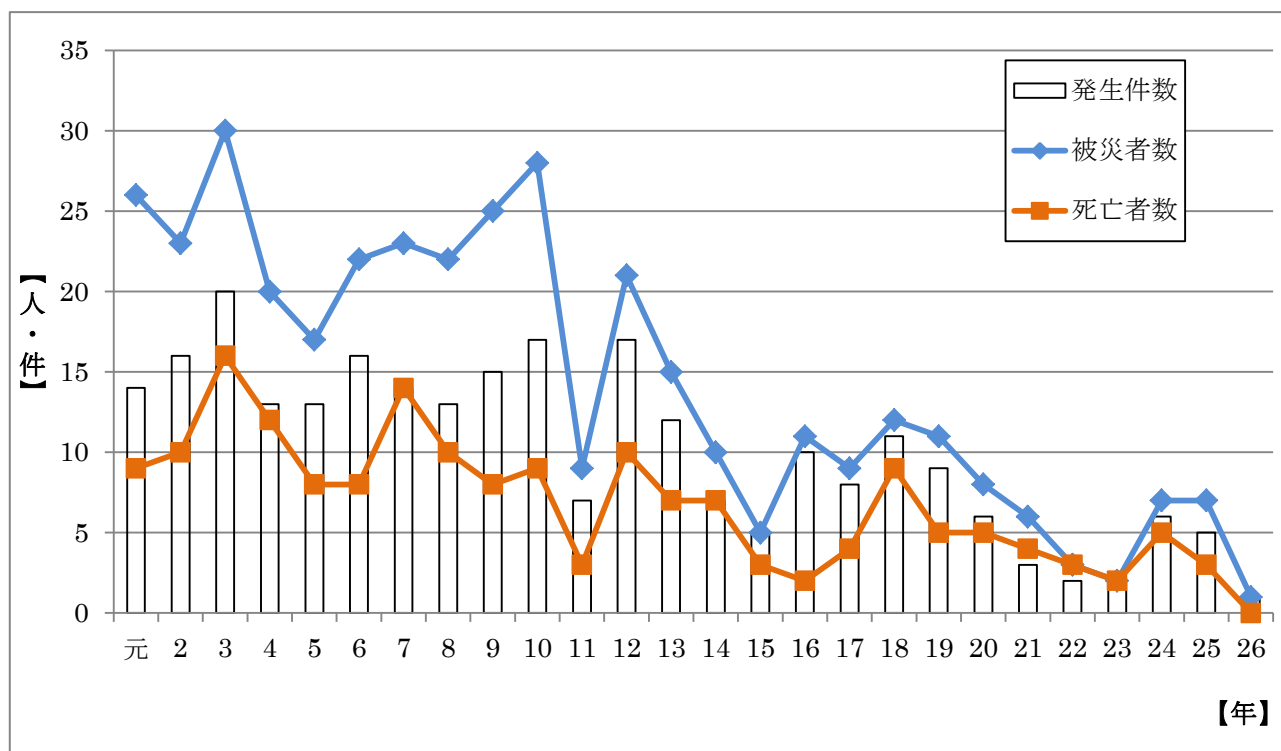
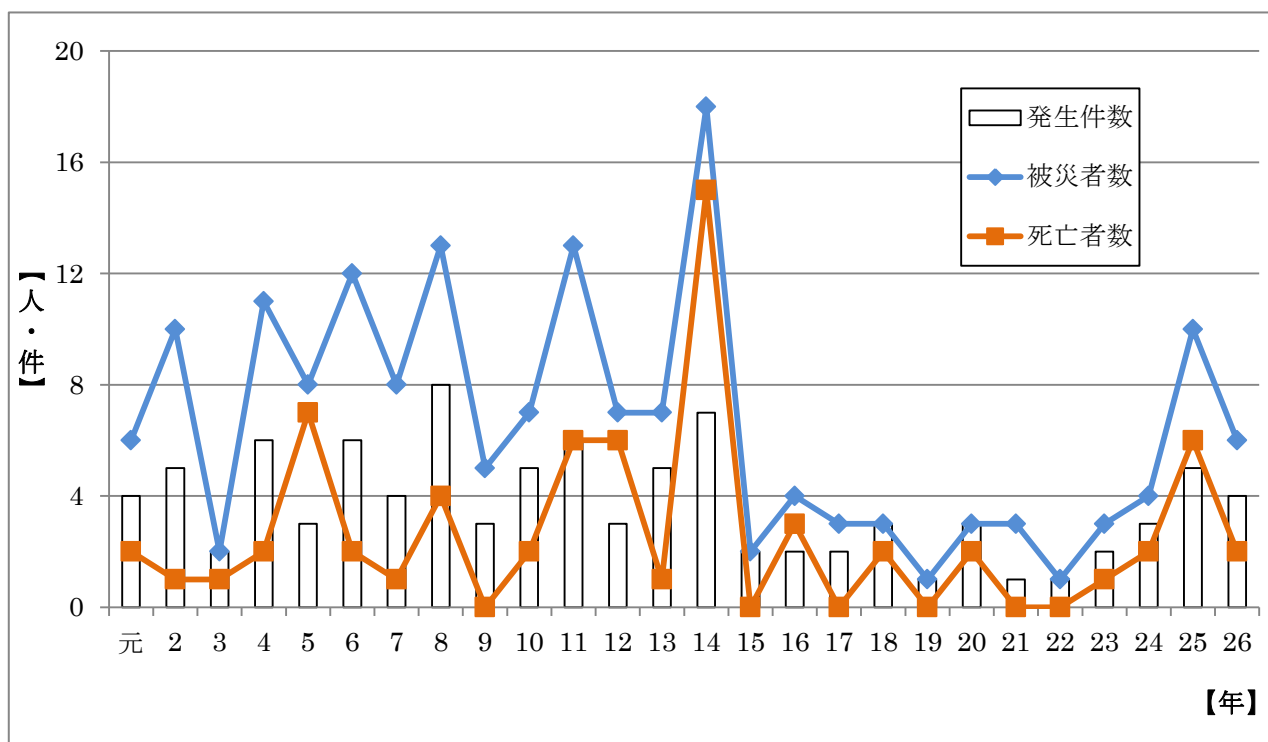


図2 硫化水素中毒の労働災害発生状況の推移（平成元年～平成26年）



2 酸素欠乏症等の業種別発生状況（平成7年～平成26年）

（1）酸素欠乏症

過去20年間の業種別発生状況をみると、製造業が最も多く、次いで建設業であり、この2業種で全体の約7割を占めている。

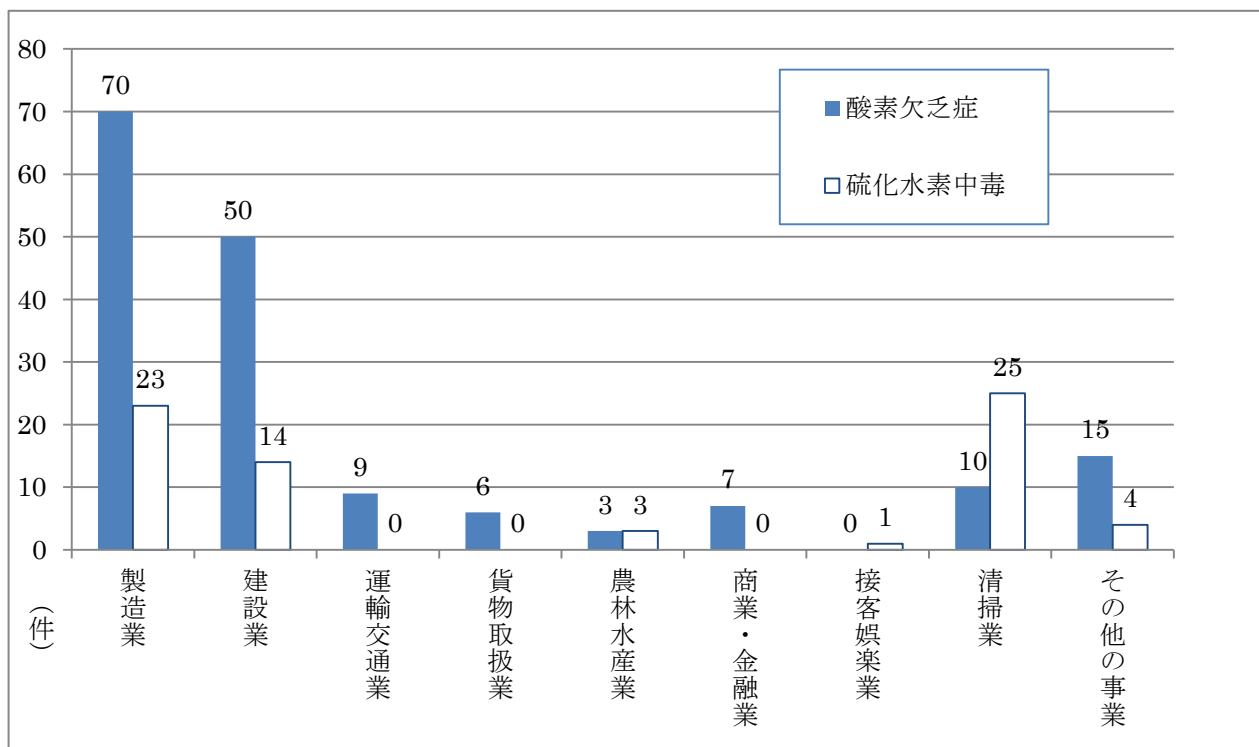
（2）硫化水素中毒

過去20年間の業種別発生状況をみると、清掃業、製造業、建設業の順であり、この3業種で全体の約9割を占めている。また、上位2業種でも全体の約7割を占めている。

表3 業種別発生状況（平成7年～平成26年）（件）

	製造業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農林水産業	商業・金融業	接客娯楽業	清掃業	その他の事業	計
酸素欠乏症	70	50	9	6	3	7	0	10	15	170
硫化水素中毒	23	14	0	0	3	0	1	25	4	70
計	93	64	9	6	6	7	1	35	19	240

図3 業種別発生状況（平成7年～平成26年）



3 酸素欠乏症等の月別発生状況（平成7年～平成26年）

（1）酸素欠乏症

過去20年間の月別発生状況を見ると、発生件数が多い月は、6月、7月、9月及び10月の21件である。

（2）硫化水素中毒

過去20年間の月別発生状況を見ると、発生件数が多い月は、6月及び7月の12件、9月の10件である。

表4 月別発生状況（平成7年～平成26年）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
酸素欠乏症	9	12	9	13	12	21	21	11	21	21	11	9	170
硫化水素中毒	4	1	6	2	6	12	12	8	10	6	2	1	70
計	13	13	15	15	18	33	33	19	31	27	13	10	240

図4 月別発生状況（平成7年～平成26年）

